

(令和5年10月)環境にやさしい買い物キャンペーン 参加店舗の主な取り組み

☆：通年実施 ★：10月のみ実施 ★★：11月以降実施 (順不同)

株式会社ニュー三久（市内4店舗）

- ☆店頭での資源回収
- ☆プラスチック代替品の提供
- ☆期限の近い商品の値引販売
- ☆簡易包装
- ☆バラ売りや小分けパックなどの販売
- ☆環境に配慮した袋の販売

中村食料品店

- ☆いらなくなった袋の再利用
- ☆量り売り
- ☆トレーを使用しない
- ☆期限の近い商品の値引き販売

中部薬品株式会社（市内10店舗）

- ☆店頭での資源回収（紙類）
- ☆期限の近い商品の値引き販売 ☆チラシ、包装用紙等に再生紙を利用
- ★★省エネ商品の販促物設置（11月～）

株式会社堀田 香林坊大和店

- ☆使い捨てプラスチック製品を減らす
- ☆期限の近い商品やキズ有り商品の値引き販売
- ☆バラ売りや、小分けパックなどの販売
- ☆地元産や旬の商品の販売

株式会社堀田 近江町店

- ☆照明はLED使用
- ☆マイバッグ持参呼びかけ
- ☆地物産を販促している

玉川町通り商店街振興組合（23店舗）

- ☆各店舗によってそれぞれ実施（簡易包装や修理など）

株式会社ローソン（市内 52 店舗）

- ☆カトラリーの仕様変更(穴あけ・小型化等)によるプラスチック削減
- ☆アイスコーヒー用カップの紙製への変更やストローレスで飲めるよう蓋の改良によりプラスチックを削減
- ☆PB 商品のプラスチック包装を薄くする等改良してプラスチックを削減
- ☆店舗消費電気削減の為「省エネ 10 か条」を定め、各店舗でエアコンのフィルター清掃、温度調整などの実施
- ☆改装による省エネ機器の導入
- ☆値引き販売、てまえどりの推奨による食品ロスの削減
- ☆売れ残り食品、食用油のリサイクルの取り組み
- ☆期限の近い商品のフードバンクへの寄贈

株式会社ジャコム石川（市内 2 店舗）

- ☆適量販売
- ☆小分けパック販売
- ☆値引による売切り
- ☆地元産（国産含む）商品の販売推奨

ユニー株式会社（市内 2 店舗）

- ☆マイバッグ持参の呼びかけ
- ☆店舗から排出される廃棄物の削減
- ☆食品リサイクルの推進
- ★★カトラリーの素材変更・有料化〔使い捨てプラスチックの削減〕
(2023 年 11 月予定)

生活協同組合コープいしかわ（市内 2 店舗）

- ☆店頭での資源回収（食品トレー、ペットボトル、アルミ、瓶など）
- ☆期限の近い商品の値引き販売
- ☆「てまえどり」の推奨
- ☆アウトレットコーナーでの売り切り
- ☆環境に配慮したエシカル商品の販売促進
- ☆照明等の省エネ機種種の導入（コープおおぬか 7 月導入）

株式会社鍛冶商店（市内 2 店舗）

- ☆資源回収
- ☆空調温度管理

アルビス株式会社（市内 10 店舗）

- ☆「もったいないコーナー」を設置し、期限間近商品を値引き販売
- ☆店頭でのリサイクル BOX を設置。回収後に工場でリサイクルトレーに再生
- ☆トレーの軽量化（寿司・刺身等）、惣菜などへの紙包材採用、レジ袋はバイオマス 50%配合品を採用するなどのプラスチック削減

上記の他「エシカル消費」の普及啓発活動や「省エネ・節電対策」など全店にて、実施しています。

- ★「食品ロス削減月間」期間中、食品ロス削減啓発ポスター、日配品売場における「手前どり啓発 POP」を掲出

イオンリテール株式会社（市内 2 店舗）

- ☆包装紙の簡素化等、簡易包装
- ☆ばら売り、量り売り、少量パックによる容器包装の削減
- ☆チラシ、包装用紙等に再生紙を使用
- ☆再生品又は容器包装に再生品を利用した商品を販売
- ☆トレー、牛乳パック等の資源物を店頭で回収
- ☆店舗から生じるごみの減量化や分別を徹底

平野屋

- ☆生菓子の 5 個以下は白袋に入れる

沖書店

- ☆お客様にお渡しする商品は、商店街で作成したバイオマスレジ袋を使用、又は紙製を使用。声がけをし、なるべくエコバックを使用してもらう
- ☆LED照明を使用
- ☆配達の際はエコドライブを実施、又は自転車で行く